

森林医学における国際シンポジウム

第 88 回日本衛生学会学術総会は平成 30 年 3 月 22～24 日の 3 日間、東京工科大学蒲田キャンパスで開催される (<http://www.jsh88.umin.ne.jp/index.html>)。

本研究会は、2007 年 3 月に大阪国際交流センターで発足して以来 10 年以上経ちました。これまで 1) 第 77 回日本衛生学会総会 (2007 年大阪) において「科学的視点から森林浴の癒し効果を検証する」というシンポジウム、2) 第 78 回総会 (2008 年熊本) において「日本・韓国ならびに世界の森林浴研究動向」という国際シンポジウム、3) 第 79 回総会 (2009 年東京) において「森林の健康影響メカニズムをさぐる」というシンポジウム、4) 第 81 回総会 (2011 年東京) において「予防医学の視点から森林セラピーの健康増進・疾病予防効果を検証する」というシンポジウム、5) 第 82 回総会 (2012 年京都) において「INFOM 発足と森林医学研究会とのコラボレーション」という国際シンポジウム、6) 第 83 回総会 (2013 年金沢) において「森林セラピーの臨床応用と個人差」という国際シンポジウムを実施してきた。

今回は第 88 回総会 (2018 東京) において「森林医学研究における国内外の最新動向」という国際シンポジウムを INFOM (International Society of Nature and Forest Medicine: <http://infom.org/>) と共同で企画した。

日 時 : 2018 年 3 月 24 日 (土) 13 : 00～15 : 00

会 場 : 東京工科大学蒲田キャンパス (<http://www.teu.ac.jp/campus/kamata/index.html>)

テーマ : 「森林医学研究における国内外の最新動向」

The new trends on Forest Medicine in the World

座 長 (Chairpersons)

李卿 (日本医科大学付属病院医師、森林医学研究代表世話人、INFOM 副会長・事務局長)

Won Sop Shin (Chungbuk National University 教授、韓国前林野庁長官、INFOM 副会長)

シンポジストと講演テーマ (Symposists and themes)

1. 森林医学研究会の 10 年の歩み及び世界の森林医学研究に関する将来展望
A ten-year history of the [Society for Forest Medicine in Japan](#) and future prospects on Forest Medicine in the world
李卿 (日本医科大学付属病院医師、森林医学研究代表世話人、INFOM 副会長・事務局長)
2. 日本における森林セラピー基地・森林セラピストの現状について
The current situation of forest therapy base and forest therapist in Japan
香川隆英 (森林総合研究所森林管理研究領域)
3. 中国における森林医学研究の現状及び将来展望
The new trends and future prospects on Forest Medicine in China
王国付 (中国浙江医院・浙江省老年医学研究所教授)
4. 韓国における森林医学研究の現状及び将来展望
The new trends and future prospects on Forest Medicine in Korea
Won Sop Shin (Chungbuk National University 教授、韓国前林野庁長官、INFOM 副会長)
5. 韓国における森林医学研究の最新報告
The new findings on Forest Medicine in Korea
Bum-Jin Park (韓国 Chungnam National University 教授)
6. 世界森林医学研究推進における INFOM の役割
Role of INFOM in promotion of world Forest Medicine research
今井通子 (INFOM 会長)、李卿 (INFOM 副会長)、落合博子 (INFOM 事務局)